

教科・科目	中2英語1(標準)	
担当者	寺鍛冶 尚紀、米山 利寛	
評価割合（試験：試験外）	試験：5 試験外：5	
年間を通じて教科で培う力	鍛錬（知識・理解）	語彙や文法について、意味、形、機能を理解する力、語彙や文法について使用する力を身につける
	理知（論理）	目的や場面、状況に応じた必要な情報を読み取ったり、相手の意図や話の概要・要点を正しく捉えることができる力を身につける。
	探求・叡智（創造）	相手の意見を理解したうえで尊重し、学び合いの中で互いの考えや意見を深めることができる力を身につける

↓ここでの評価が、試験外評価と一致します

月	回	単元（学習）目標	単元目的（到達状態）	学習内容	活動内容	評価方法・ポイント
4	5	Program1 New Start	・予定などこれからのことについて伝えられる。 ・楽しんだことなどについて伝えられる。	未来表現 be going to~/will 動名詞 enjoy～ingなど	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション	授業内 ・単語テスト ・本文テスト ・パフォーマンステスト （音読・プレゼンテーションなど） ・ライティング課題
5	5	Program 2 Koshien Project in Africa	・人から聞いたことや自分の思っていることを伝えられる。 ・いつ何をしたか伝えられる。 ・「もし～」条件について伝えられる。	接続詞 that I think (that) ~/I know(that)/ I hope (that) 接続詞 when 接続詞 if	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション	授業内 ・単語テスト ・本文テスト ・パフォーマンステスト （音読・プレゼンテーションなど） ・ライティング課題
6		第1回定期試験				
6	3	Program3 Taste of Culture	・したいことについて伝えられる。 ・何のために使うのかを伝えられる。 ・何をするためのものかを伝えられる。	不定詞 to+動詞の原形 「～すること」 「～するための（するべき）・・・」 「～するために」	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション	授業内 ・単語テスト ・本文テスト ・パフォーマンステスト （音読・プレゼンテーションなど） ・ライティング課題
7	4	Program4 Leave Only Footprints	・驚いたことについて伝えられる。 ・「しなければならないこと」「するべきこと」などについて伝えられる。	感情の原因を表す不定詞 I'm surprised to~. I was sad to~/ must have to ~/don't have to~	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション	授業内 ・単語テスト ・本文テスト ・パフォーマンステスト （音読・プレゼンテーションなど） ・ライティング課題
7		第2回定期試験				
9	5	Program5 Work Experience	・何かの使い方を伝えられる。 ・様子などについて伝えられる。 ・誰かに何かを「与える」「貸す」「送る」などの表現ができる。	how to ~ 動詞（lookなど）+形容詞【名詞】 動詞（give,send,lendなど）+人+もの	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション	授業内 ・単語テスト ・本文テスト ・パフォーマンステスト （音読・プレゼンテーションなど） ・ライティング課題

10	5	Program6 High-Tech Nature	「～より・・・」「もっとも～だ」 「同じくらい～だ」と伝えられる。	比較級 faster than~/more important than~/better than 最上級 the fastest of~/the most important of ~/the best in~ as ~ as ... as fast as~/ not as fast as~	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション	授業内 ・単語テスト ・本文テスト ・パフォーマンステスト (音読・プレゼンテーションなど) ・ライティング課題
10		第3回定期試験				
11	3	Program7 Unique Animals	・「どちらが好きか」 「一番好きなもの」について伝えられ る。 ・「～の方法、いつ～するか」などを 表現できる。	likeを使う比較表現 like better than~/like the best teach [tell] +人+how to ~ when to~/what to~など	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション	授業内 ・単語テスト ・本文テスト ・パフォーマンステスト (音読・プレゼンテーションなど) ・ライティング課題
12	3	Prpgram8 A Hope for Lasting Peace	「されたこと」「～に知られている」 「～で満たされている」など受け身の 表現ができる。	受け身 be動詞+過去分詞 (by)~ be known to~/be covered with~ など	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション	授業内 ・単語テスト ・本文テスト ・パフォーマンステスト (音読・プレゼンテーションなど) ・ライティング課題
12		第4回定期試験				
2	6	2年生の総復習	1年間の総まとめ	文法のまとめ総復習を演習問題を 徹底反復し定着させる。 多聴や多読で多くの英文に触れ る。 スピーキングやライティングなど のアウトプットで定着の確認。	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション	授業内 ・単語テスト ・本文テスト ・パフォーマンステスト (音読・プレゼンテーションなど) ・ライティング課題
3		1・2年の総復習	2年間の総まとめ	文法のまとめ総復習を演習問題を 徹底反復し定着させる。 多聴や多読で多くの英文に触れ る。 スピーキングやライティングなど のアウトプットで定着の確認。	・講義 ・ペアワーク/グループワーク ・プレゼンテーション	授業内 ・単語テスト ・本文テスト ・パフォーマンステスト (音読・プレゼンテーションなど) ・ライティング課題
3		第5回定期試験				